

2014

(一社) 神奈川県建築士事務所協会川崎支部会報誌

Kanagawa Architect Kawasaki Office Association

発行者：一般社団法人神奈川県建築士事務所協会川崎支部
連絡先：〒210-0002 神奈川県川崎市川崎区榎町1-1 川崎センタービル403
TEL:044-201-9201 FAX:044-201-9202

2014 新春号

Volume 53

新年のご挨拶

川崎支部長の挨拶・事業部長の挨拶

木造住宅耐震診断委員会・

狭隘道路委員会・

RC 耐震委員会

新年を迎えてのご挨拶

企画部報告

香港マカオ研修旅行

町内会・自治会会館耐震委員会・
市営住宅保全点検調査委員会・
環境ユニバーサルデザイン委員会・
建物維持保全委員会

25年度活動報告



2014年 年頭に際して

支部長 田辺 真一郎

一般社団法人 川崎市建築設計事務所協会は、2013年に始まるアベノミクスの勢いに乗りながら、2014年も一層の飛躍を試みたいと思います。

しかし建築設計を取り囲む環境は楽観できる状況ではありません。特に”安心・安全”については大震災の度に問題視され、法制度等対策が強化されてきました。また、この安全意識の高まりにより、建築に対する要求や期待が増大しています。

安全意識という概念には形がなく、かつ個々人によって捉え方が違います。我々設計者は建築基準法等の法律基準をベースに形作るわけですが、建築利用者の”安心・安全”が全て満たされるわけではありません。

多くの人にとって、”安心・安全”とは建物構造だけでなく、プライバシーやセキュリティー、具体的には監視カメラやオートロック、各種通報システム等の多様な要素を含んでいるからです。いま社会から求められているのは、このような総合的な”安心・安全”です。つまり利用者の目線で”安心・安全”を再構築すること、従来の計量と精度を重視する建築に、市民感覚にかなうイメージと形を与えること。周辺から浮かび上がる建築ではなく、風景と調和した安心感を醸成する建築であること、自然物に対峙する人工物として巨大である建築に、車や電話のような人間サイズの利用感を持たせること。

実務としての建築設計からすると、やや感覚的すぎるかもしれない「こういったこと」に真摯に取り組むことが概念に形を与える仕事=建築設計に問われていると思います。

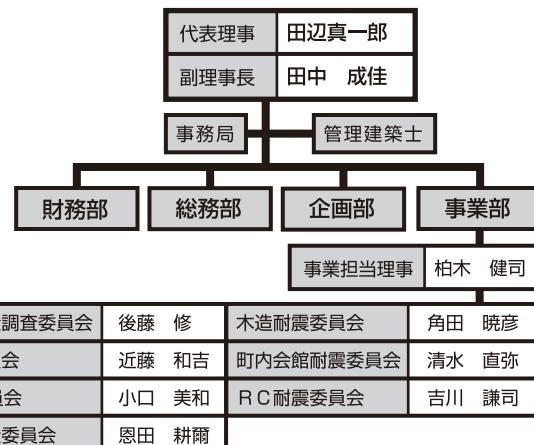
事業部の紹介

事業部長 柏木 健司

(一社) 神奈川県建築士事務所協会 川崎支部は、川崎市民の公益に寄与するための事業を行っております。

本来、支部には「法人格」というものはありませんので、事業を行う契約を締結するにあたり、民法や建築士法など関連する法令を遵守するため、(一社)川崎市建築設計事務所協会を設立し、現在に至っております。

新年におけるこの支部報を以て、それぞれの事業委員会をご紹介させていただきますが、そこには、我々の事業活動が持っている公益目的を、市民の皆様に知っていただきたいことと、会員の皆様に、建築士事務所としての社会的責任を果たす目的があることを、改めてご理解をいただきたいというメッセージが含まれていることを申し上げたいと存じます。



木造住宅耐震診断委員会 新年を迎えてのご挨拶

委員長 角田 晓彦



日頃より、耐震診断士派遣業務、判定委員会の運営並びに木造住宅耐震改修相談会にて協力を頂きまして有り難うございます。

東日本大震災の発生から2年半余り経過し、やや一般診断、相談会の申し込みが減少し、今年度の一般診断実施件数は例年の半数程度と予想されます、しかしながら関東、東海で予想されています震災への備えは着実に進めなければなりません、今後とも当委員会へのご協力を宜しくお願いいたします。

平成 25 年度市営住宅保全点検調査委員会活動報告

市営住宅保全点検調査委員会 委員長 後藤 修

私がこの業務を担当させて頂き第2期目（3年目）となります。3.11 東日本大震災以降市営住宅の保全点検調査においては様々な対応がございましたが、関係各位のご協力を頂き業務を遂行いたせてまいりました。今年度も業務を受託し、一般社団川崎市建築設計協会会員様のご参加を頂き来春の業務完成に向けて作業を進めております。あらためて参加会員事務所様、関係各位に感謝申しあげます。

さて、本年は通常の保全点検業務に加え、市営住宅台帳作成業務、省エネルギー定期報告書作成業務を含め10班編成にて業務を推進しています。今後このような定期報告業務の増加において、業務の精度アップと効率化、さらに最近の気候変動の激変に対応し、住宅災害・事故防止につながる活動が求められる時代が来ようとしていると思われます。

この様な考えに基づき本委員会としてこれらの要請に対応できる組織づくりを念頭に今後も活動していきたいと考えております。会員皆様のご協力、関係各位のさらなるご指導ご鞭撻をお願い申しあげまして 25 年度委員会報告といたします。

RC 耐震委員会

委員長 吉川 謙司

RC 耐震委員会では、マンション予備診断を 15 件 114 棟受注しております。

マンション予備診断とは、耐震診断の事前調査で、図面、検査済み証の確認や崖地などの状況の確認をして、耐震診断費用の概算見積りまでを行います。これが耐震診断の補助金の前提条件になっています。平成 25 年 11 月に建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、耐震診断を義務付けられた建物が出来たりしており、来年に向けて耐震診断の需要があるように思います。

町内会・自治会会館耐震委員会 25 年度活動報告

委員長 清水 直弥



当委員会は先の震災を機に地域の防災の拠点として改めて見直されている市内の町内会・自治会会館の耐震化を行うべく組織され、木造の耐震設計業務に長けた建築士が多く所属しております。平成 21 年度より活動を行い、数多くの町内会・自治会の皆様の防災に対する真摯な思いを肌で感じてまいりました。25 年度は 12 月現在、2 件の木造町内会・自治会会館の耐震設計・監理業務を川崎市より受注し、当委員会所属の診断士を依頼のあった町内会・自治会に派遣、具体的な業務に当っています。26 年 3 月には耐震補強工事を完了する予定です。

狭隘道路委員会

委員長 近藤 和吉

当委員会では、川崎市が行う狭い道路拡幅整備事業における工事監理業務を受託しております。4m 以下の道路を幅員 4m に拡幅することで、建物の建築ができたり火災時の消火活動の円滑化や災害時の避難路の確保等々メリットは数知れません。また、ご協力頂いた際には、道路後退部分に関しては固定資産税の免除が適用されます。昨年は、近年横ばいだった受託件数も増加に転じました。川崎市の日頃の普及活動や市民の認知が一層広まったかと思います。会員の皆様のご理解・ご協力のもと、本年も引き続き一生懸命取り組んでいきたいと思います。

**環境ユニバーサルデザイン委員会**

委員長 小口 美和

環境ユニバーサルデザイン委員会では、平成 15 年度より川崎市より委託を受け「高齢者住宅改造費助成事業の改造内容に係る調査業務」を、平成 23 年度より「在宅重度障害者、やさしい住まい推進事業の改造内容に係る調査委託業務」を行っております。これらの事業は川崎市が高齢者・障害者の在宅介護を支援することを目的に行われている事業で、われわれ事務所協会では改造工事の内容について現地調査を行い評価書を作成しております。「高齢者の事業」については年間 80 件程度、「重度障害者」については年間 25 件程度の件数を行ってきております。また今年度から「介護保険の住宅改修の改修内容に係る調査業務」も新たに加わる予定です。現在委員は 14 名で 7 区 2 名で業務にあたっておりますが、業務件数も増加が予想されるため委員数を増やしていく予定です。また、今年 10 月に川崎市により「川崎市ウェルフェアイノベーションプラットホーム」の設立式が執り行われ当事務所協会も参加いたしました。これは現在川崎市が推進している 3 つのイノベーションの 1 つである「高齢者・障害者」の在宅介護の支援に向けた福祉用具・介護用品等の新たな製品開発・創造のため、官・民・企業・団体等が相互に協力して開発出来るようネットワークを造り推進していくものであります。

当委員会としてはこれからも、建築設計事務所協会として業務を通して、「高齢者・障害者」の方たちへの支援に協力出来るよう努めたいと考えております。

H25 年度 建物維持保全委員会活動報告

委員長 恩田 耕爾



維持保全委員会の昨年度の活動として、当委員会は川崎市住宅供給公社様より「スターブル塩浜大規模修繕工事及び太陽光発電設備設置工事設計業務」委託を受けました。場所は川崎区塩浜 1 丁目です。業務概要は集合住宅の大規模修繕及び屋上に太陽光パネルを設置するのがメインの委託業務です。それに環境対策として共用部の LED 化もあります。一つの業務に建築・設備・構造担当者がチームを結成し設計業務の解決に当たります。業務は 8 月に完了し、引き続き上記工事の工事監理業務の委託をうけています。公社様の暖かいご理解により今日まで無事に進めることができました。ありがとうございました。本年も引き続きご支援ご協力をお願いします。
写真：足場架設施工状況

活動

企画部報告

report 8/7 夏の座談会



場 所：イタリア食堂「カルネヴァーレ」

参加者：27名

暑い会場でしたが、そのせいか、ビールがすすみました！？

report 8/21 川崎東芝ビル見学会



8/21（水）ラゾーナ川崎東芝ビル 見学会の参加

主 催：KSK

参加者：29名

report 11/9 落書き消し協力【社会貢献活動】



11/9（土）社会貢献活動「落書き消し」に参加して

企画部長：永島 優子

『小さな犯罪（落書きで街を汚すことと同じ）を放置しておくと、この街は治安に关心が低い・多少のことを行ってもとがめられない』と次々とエスカレートしていく大きな犯罪を呼び込む結果につながる。街の治安を図るのであれば、まず小さな犯罪の排除からとりかかるべきである。』

この「ブローカン・ウインドウズ理論」を元に落書き消し活動が行われていますが、この趣旨に賛同し、社会貢献活動として、川崎支部が、本年度、この落書き消し活動に参加しましたことを、報告致します。

地元の中学生と落書きを消す作業は、なんだかとても楽しくて、意外に達成感！がありました。引率の先生とお話ししたところ、落書き消しに参加した子供は、落書きしないとのこと。この活動は、子供達の非行防止にも一役かっているようです。

来年度も、活動内容も検討しながら、社会貢献活動を続けていきますので、ご協力ををお願いします。

report 8/9 全国大会



8/9～11

日事連 全国大会「三重県」参加

report 10/12 本会スポーツ大会



10/12（土）神事協スポーツ大会「ソフトボール大会」

場所：厚木市酒井スポーツ広場

川崎支部 優勝しました。

report 12/5 忘年会



12/5（水）忘年会

場 所：「木村屋本店 武蔵小杉」（九州料理 博多もつ鍋）

参加者：51名

多くのご参加ありがとうございます。大盛況でした！

幹事（鈴木健次氏）もがんばりました。

information 香港、マカオ研修旅行

■ ご案内 ■

平成25・26年度企画事業
「支部旅行（香港+マカオ）」
参加者募集

日 時

平成26年4月11日（金）～ 4月13日（日）

- 4/11（金）：午前 10時 35分 羽田発（予定）
- 4/13（日）：午後 21時 35分 羽田着（予定）

場 所

「香港+マカオ」

会 費

118,000円程度

支部補助

正会員 10,000円～20,000円程度

募集人数

20名以上～40名程度まで

スケジュール

別紙参照 募集締切 1/10（金）AM